

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長		2024年 6月 14日		
住所(法人にあっては,主たる事務所の所在地) 大阪府大阪市西区阿波座1丁目4番4号		氏名(法人にあっては,名称及び代表名) 野村不動産株式会社 西日本支社 住宅事業推進部長 谷口 幸三		
京都市地球温暖化対策条例 ☒ 第49条第1項 ☐ 第49条第3項 ☐ 第52条第1項 ☐ 第52条第2項において準用する同条例第49条第3項 の規定により提出します。				
工 事 の 種 別		☒ 新築 ☐ 増築		
工事着工予定年月日		2024 年 8 月 1 日		
工事完了予定年月日		2026 年 3 月 31 日		
建築物 の概要	名 称	(仮称) 中京区恵比須町計画		
	所 在 地	京都府京都市中京区河原町通三条上ル二丁目恵比須町424, 424-3, 425-1		
	構 造	R C 造	階 数	地上 9階地下 0階
	敷 地 面 積	644.79平方メートル	高 さ	31.3メートル
	建 築 面 積	346.48平方メートル	床 面 積 の 合 計 (1棟増築の場合の 増築部分の床面積)	2814.64平方メートル (平方メートル)
	用途別の床 面積	住 宅	2814.64平方メートル	
		ホ テ ル 等		
		病 院 等		
		物品販売業を営む 店舗等		
		事 務 所 等		
		学 校 等		
		飲 食 店 等		
		集 会 所 等		
工 場 等				
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果		A ランク BEE:1.6		
金融機関の融資制度を利用するための 受領確認書の交付について (販売を目的とした住宅を計画する場合のみ 記入すること)		☐ 希望する ☒ 希望しない		

設計者の住所及び氏名の公表について	☒ 公表可 ☐ 公表不可
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概 要
☒ 外 壁 ， 屋 根 又 は 床 の 断 熱	押出法ポリスチレンフォーム t=50 硬質ウレタンフォーム t=25、35
☒ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	住戸にLow-Eガラスを採用
☒ エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明 高効率設備を採用
☒ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	太陽光発電設備を屋根面に設置
☐ 環 境 へ の 負 荷 が 少 な い 材 料 の 利 用	
☒ 地 域 産 木 材 の 利 用	天井下地材で使用
☐ 節 水 型 設 備 の 設 置	
☐ 雨 水 ， 雑 排 水 等 の 利 用	
☒ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	耐用年数の長いダクト・配管材を採用
☒ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	防汚性のある内装仕上材を使用
☒ 緑 化 の 実 施	地域の自生種の保全に配慮している
☐ 電 気 自 動 車 等 の 充 電 設 備 の 設 置	
☒ 宅 配 ボ ッ ク ス の 設 置	メールコーナに宅配BOXを設置
☒ 代替フロン由来の温室効果ガス排出削減	OPD=0 冷媒を採用
☐ そ の 他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。(敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります)